

藤沢市公共施設予約システム等構築運用業務委託公募型プロポーザル
企画提案項目一覧

1 基本事項

事業内容や事業規模、経営状況、企業理念、企業変遷、特徴等を記載すること。

2 システム構築大方針、当市が提示したビジョン・課題に対する考え方

貴社で考えている公共施設予約システム構築の大方針について提案すること。なお、提案の際は、仕様書「1.2. 現行システムの課題・次期システムで目指すべき姿」で当市が示している課題や将来ビジョンに触れながら、そこに対する貴社の考え方の概要を示してください。

3 システム全体の概要

(1) システム構成図

公共施設予約システム全体のシステム構成図（ネットワーク、データセンター、外部関連システム及び外部関連システムとの連携等）を示すこと。

(2) ハードウェア要件

公共施設予約システムの運用にあたり、別調達を予定しているハードウェアについて、要求仕様や留意事項等があれば、示すこと。

(3) ソフトウェア要件

公共施設予約システムのソフトウェアについて、パッケージ選定なのか、ノーコード・ローコード開発プラットフォームによる開発なのかを示すこと。パッケージ選定の場合は、そのパッケージの詳細説明をした上で、機能改善・バージョンアップの考え方（頻度・要望対応）、カスタマイズした際のバージョンアップの考え方（工数・費用等）、施設の追加

等システムマスタに変更が生じた際の対応（SE 作業 orEUC 等）、帳票の作成・メンテナンスに対する考え方を示すこと。

ノーコード・ローコード開発プラットフォームによる開発の場合は、使用するノーコード・ローコード開発プラットフォームについて示すとともに、ライセンスの考え方について、仕様書「3.3.3.ノーコード・ローコード開発プラットフォーム要件（ノーコード・ローコード開発の場合）」で示した当市保有ライセンスの活用の有無を含めて提案すること。また、バージョンアップの考え方やアジャイル開発（機能改善）の対応方針について示すこと。

4 外部関連システムに関する提案

（1）本人認証アプリ

仕様書「2.6.1.本人認証アプリ要件」に記載されている内容について、貴社の対応方針を提案すること。具体的には、公共施設予約システムとの連携手法や連携のイメージ、利用者から見たワークフロー（処理の流れ）について示すこと。

（2）オンライン決済システム

仕様書「2.6.2.オンライン決済システム要件」に記載されている内容について、貴社の対応方針を提案すること。具体的には、接続するオンライン決済システムの詳細（サービス名、利用可能決済手段、費用）や公共施設予約システムとの連携手法や連携のイメージ、利用者・職員双方のワークフロー（処理の流れ）について示すこと。特に、公共施設予約の特性を踏まえた決済スケジュール（利用予約～決済～入金）について、オーソリ決済の活用の有無を含め検討を行い、貴社が最適と考える提案を行うこと。また、費用については、具体的にイニシャルとランニングでどのような費用が発生するのか、また、システム構築のスケジュールを考慮したうえで、いつまでにどのような契約締結が必要なのかについて示すこと。特に今回の提案費用に含めるとしている令和6年度に係る費用については、内訳等について詳細に示すこと。

(3) スマートロックシステム

仕様書「2.6.3.スマートロックシステム要件」に記載されている内容について、貴社の対応方針を提案すること。具体的には、接続するスマートロックシステムの詳細（サービス、導入機器）や公共施設予約システムとの連携手法や連携のイメージ、利用者から見たワークフロー（処理の流れ）、トラブルシューティング（暗証番号を忘れた、機器が故障した等）について示すこと。また、各施設への機器の導入スケジュール・費用について提案すること。

5 重点機能要件に関する提案

(1) 利用者登録のワークフロー

仕様書「2.7.1.利用者登録のワークフロー」に記載されている内容について、貴社の対応方針を提案すること。具体的には、利用者の利用者登録申請から職員側の審査承認、利用者への結果通知に至るまでのワークフローの画面イメージ、利用者側及び職員側のアカウントの考え方について示すこと。

(2) 抽選申込及び利用申込の詳細要件

仕様書「2.7.2 抽選申込及び利用申込の詳細要件」に記載されている内容について、貴社の対応方針を提案すること。具体的には、2.7.2(1)～(5)で示している当市の現行運用ルールや改善したい課題等について、貴社提案システムで実現可能かについて、詳細を示すこと。

(3) ダッシュボード

仕様書「2.7.3.ダッシュボード」に記載されている内容について、貴社の対応方針を示すこと。なお、このダッシュボード機能については、実装を必須とするものではないため、実装可能性、実装イメージについて提案できるものがある場合はその旨を示すこと。

6 情報セキュリティ、多要素認証に関する提案

(1) 情報セキュリティ全般

仕様書「4.2.情報セキュリティ要件」に記載されている内容について、貴社の対応方針を示すこと。

(2) ウェブアプリケーション

「ウェブアプリケーションのセキュリティ対策に関する仕様書」に従い、「ウェブアプリケーションのセキュリティチェックシート」のチェック項目の遵守状況を記載すること。遵守していない場合は、遵守できていない理由や対応不要とした理由について、記載すること。

(3) 多要素認証

仕様書「3.4.多要素認証要件」に記載されている内容について、貴社の対応方針を示すこと。仕様書に記載のとおり、当市側から公共施設予約システムへのアクセス経路が複数あることから、それぞれどのような認証時のセキュリティ対策を講じるかわかりやすく提案すること。

7 構築体制・構築スケジュール

(1) 構築体制

貴社が想定する公共施設予約システムの構築体制を図等で示すこと。その際、仕様書で求めている要員に関する要件について、満たしていることが分かる資料とすること。

(2) 構築スケジュール

貴社が想定する公共施設予約システムの構築スケジュールを図等で示すこと。可能であれば貴社と当市の役割分担が分かる形で提案すること。なお、データ移行手順やそのスケジュールについても提案すること。

(3) 研修計画・スケジュール

貴社が想定する職員等向け研修計画・スケジュール等について提案すること。

8 システム運用・保守

仕様書「7.運用・保守」、「8.作業体制」（運用・保守に関するもののみ）で定めている内容について、貴社の対応方針を示すこと。

9 その他留意事項・追加提案事項

その他本業務を履行するにあたって、提案項目にない観点で留意事項があれば、必ず示すこと。また、本業務委託の趣旨に沿っている、あるいは住民サービス向上、職員の業務効率化の観点で資する追加提案事項があれば提案すること。

以 上